

# 本との新しい出会いに向けて

「BOOK MEET NEXT 2024 @共立女子大学」と  
「やまとなでしこ展～千紫万紅～」

## ◆プロジェクト

建築・デザイン学科デザインコース グラフィック分野の2年次学生が、一般財団法人出版文化産業振興財団の協力のもと、出版業界の活性化を目的としたイベント「BOOK MEETS NEXT 2024」にコラボレーションし、本にまつわるオリジナルイベント「ベストセラー『5分後に意外な結末』シリーズは、どうやって作っているの?」を企画。2024年11月21日、共立女子大学2号館 コミュニケーションギャラリーにて開催した。本プロジェクトは、出版業界の発展を目指す活動と連携し、書店への集客や新たな読者層の開拓を促進するとともに、神保町地域への貢献を目的とした。

イベントでは、ベストセラー「5分後に意外な結末」シリーズを手掛けるイラストレーター usi氏とGakkenコンテンツ戦略室マイスター目黒哲也氏を迎えて、トークショーを実施。前半では、書籍カバーの制作プロセスや、表紙デザインにおけるイラストレーターと編集者の役割について語られた。後半では、学生が演習課題として取り組んだブックカバー リデイ



▲イベント「ベストセラー『5分後に意外な結末』シリーズは、どうやって作っているの?」

ン作品の公開講評会を行い、usi氏と目黒氏から直接フィードバックを受ける貴重な機会となった。また、会場内ではブックカバー リデザイン作品展 を同時開催し、来場者には学生がデザインしたオリジナル葉をプレゼントした。

さらに、ブックカバー リデザイン作品は、グラフィック分野2年生による学外展「やまとなでしこ展～千紫万紅～」(2025年1月25日～31日、九段下アート・ギャラリー CORSO)において、他のアート作品とともに再展示された。

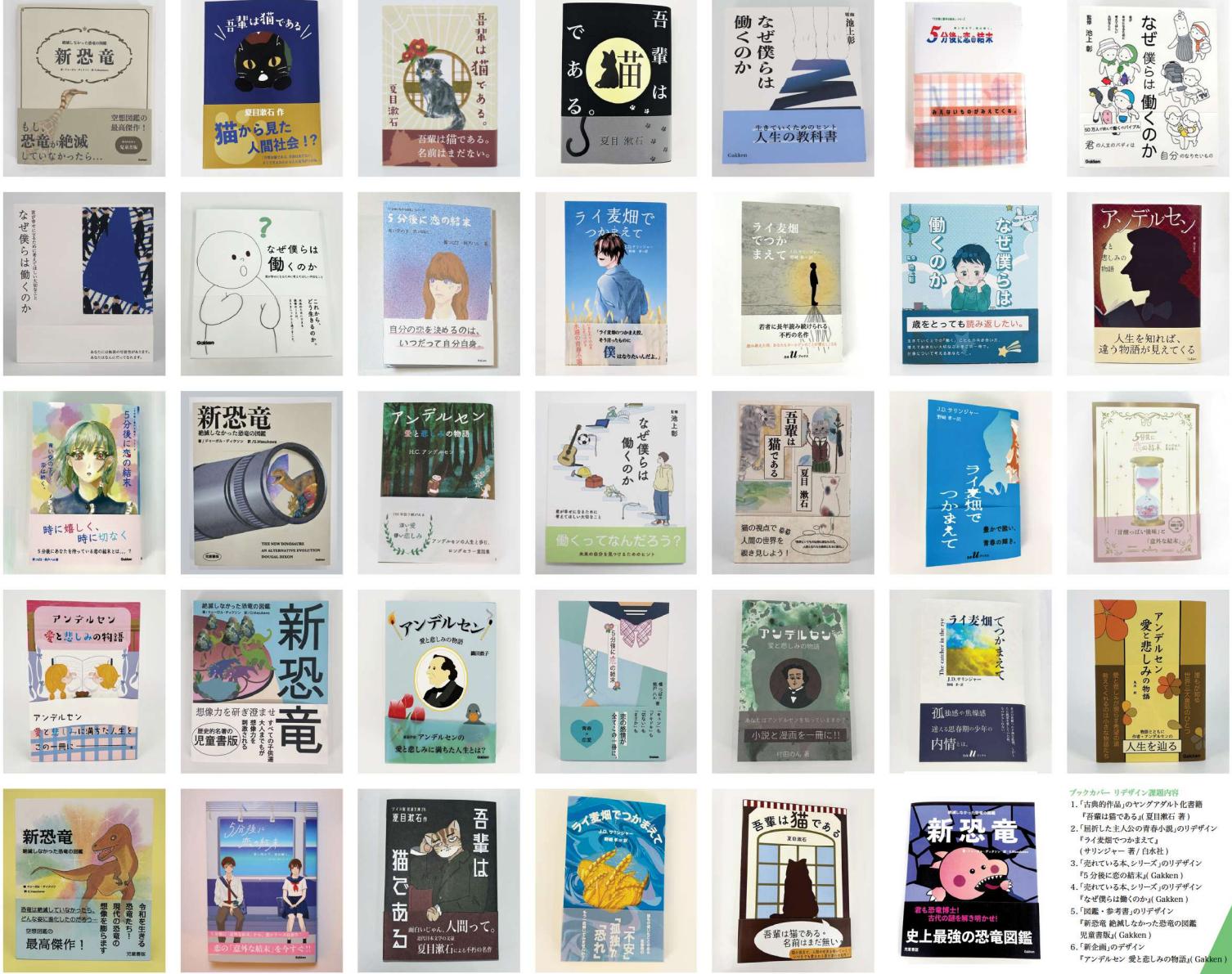
建築・デザイン学部 デザインコース  
2年次「グラフィック演習II」履修学生 32名  
担当教員：田中裕子、水川史生  
担当助手：田中亜美  
連携：一般財団法人出版文化産業振興財团  
株式会社 Gakken  
九段下アート・ギャラリー CORSO



▲学外展「やまとなでしこ展～千紫万紅～」

本プロジェクトを通じて、学生はブックカバーのリデザイン制作にとどまらず、イベントの企画・運営、会場設計と設置、スケジュール管理、ポスターやDMデザイン、司会進行など、多岐にわたる実践的な経験を積んだ。これにより、協働作業の重要性やリーダーシップの役割を深く理解する機会となった。また、展示を通じて、学生のフレッシュなアイデアやデザイントレンドを反映させながら、本の魅力を広く発信できたと考える。

## ◆ブックカバー リデザイン作品



ブックカバー リデザイン課題内容

- 古き時代の作家のヤングアーティスト化書籍「吾輩は猫である」(夏目漱石著)
- 「完結した主人公の青春小説」のリデザイン「『5分後に意外な結末』(Gakken)」
- 「完結していない本、シリーズ」のリデザイン「『5分後に意外な結末』(Gakken)」
- 「完結していない本、シリーズ」のリデザイン「『なぜ僕らは働くのか』(Gakken)」
- 「図鑑・参考書」のリデザイン「新恐竜 絶滅しなかった恐竜の図鑑 (Gakken)」
- 「新企画」のデザイン「アンデルセン愛と恋しみの物語 (Gakken)」

